

『ケロポズ』は、子ども向け音楽や振り付けの制作を手がけ、年間100公演以上のステージに出演する2人組の人気音楽ユニット。定番の『エビカニクス』やパネルシアター『ねこの医者さん』、新感覚遊び歌『ピコピコパン!』などが披露され、観客と一体となり進行するステージに、子どもはもちろん大人たちが楽しむ姿もみられ、大盛り上がりの公演となりました。

歌あり、体操あり、笑いあり♪
ケロポズ ファミリーコンサート

1/9



▲音楽ユニット『ケロポズ』の2人

令和8年登別市二十歳のつどい(同実行委員会、市など主催)が市民会館で開催され、集まった304人の若者が、旧友との再会を喜び合いながら、成人として責任を持つことへの意識を高めました。式典では、出席者を代表して高橋花清さんと富山花鈴さんが「あらゆる困難を乗り越え互いに協力し、平和で明るいまちづくりに努めます」などと二十歳の誓いを立てたほか中学校時代の恩師からのビデオレター上映、市内17の企業・団体から協賛をいただいた大抽選会などが行われ、参加者は大いに盛り上がっていました。

人生の節目を祝って
令和8年登別市二十歳のつどい

1/11



▲二十歳の誓いを宣誓する富山さん



▲贈呈・委嘱を受けた学生たち

12月22日、市は日本工学院北海道専門学校に通う学生へカルルス温泉サンライバスキー場のシーズン券を贈呈しました。当日は、同校の代表者へシーズン券を贈呈。贈呈を希望した学生は136人と、大人数への提供になりました。そのうち7人にはスキー場を利用した時に感じたことや利用内容について、各自のSNSで発信してもらうアンバサダーを委嘱。委嘱を受けた学生は、スキー場の魅力を発信するために、たくさん利用していきたいと意気込んできました。

スキーを楽しんで！
カルルス温泉サンライバスキー場
シーズン券贈呈式

12/22



▲市民たちの歓迎に応える石垣選手
(右下) 石垣選手の色紙とサインボール

みなから憧れられる選手に
石垣元氣選手が市役所を表敬
12月26日、千葉ロッテマリーンズにドラフト1位指名を受け入団した本市出身の石垣元氣選手(西陵中学校出身)が市役所を表敬しました。凱旋の知らせを聞きつけた市民や市職員に拍手で迎えられた石垣選手は、職員から花束を受け取り「1年目からしっかり活躍できるよう頑張るので、応援よろしくお願います。」と歓迎に応えました。市長との懇談では、目標に『沢村賞』を掲げ「みんなから憧れられる選手になりたい」と力強く抱負を述べていました。今後の活躍を心からご期待します。

みなから憧れられる選手に
石垣元氣選手が市役所を表敬

12/26